

「憲法9条」守って 平和と暮らしがいちばんの 新しい日本を

日本共産党

市政
改革

みなさんとごいっしょに

日本共産党取手市議会議員団



加増みつ子市議 遠山ちえ子市議 鈴木きよし市議 関戸 勇市議

参議院選挙の年
2013

総選挙
2012年12月

北関東比例ブロックで 塩川鉄也氏当選



塩川鉄也
衆議院議員

「憲法9条まもれ」など国民的な運動と結んで、古い自民党型政治と正面から対決します。

昨年の総選挙では5選を果たすことができました。ご支援いただいたみなさんに心からの敬意を表します。

政治を変えたいという有権者の模索は続いています。「憲法9条まもれ」をはじめとした国民的な運動と力をあわせて、古い自民党型政治と正面から対決します。

消費税増税中止、即時原発ゼロ、TPP反対など公約実現に取り組めます。なによりも被災者支援に全力を挙げる決意です。

今年は参院選。今度こそ勝利を勝ちとるためにがんばります。 塩川鉄也



ご支援ありがとうございました。
小林きょうこ

小林候補は、当選にはあたりませんが、茨城3区で初の女性候補として大奮闘し、1万9千票を超えました。

新春のつどい

日本共産党取手市委員会・後援会

2月23日(土)
午後2時～
取手市立福祉会館

明るい取手

発行:日本共産党取手市委員会 ◆日本共産党の見解を紹介します。

取手市井野3-19-6 TEL:72-7816 FAX:72-7817

2013年1月号外 ◆E-mail / jcp.toride@blue.ocn.ne.jp ◆HP / <http://toride.jcpweb.net>

■加増みつ子市議/TEL:74-8154 ■遠山ちえ子市議/TEL:83-8290 ■鈴木きよし市議/TEL:74-8160 ■関戸 勇市議/TEL:78-0500



かみ ともこ 智子
参議院議員

昨年は大変お世話になりました。
本年もよろしくおねがいします。



一人で悩まずに お電話を
生活相談・労働相談/弁護士無料法律相談
TEL.72-7816

市民の運動で取手市政転換の年に

いっこうに回復しない日本経済。雇用不安、目減りする年金、高すぎる国民健康保険税と介護保険料・利用料の値上げ等…、暮らしは大変です。この上、消費税が上がったら、暮らしも日本経済も壊れてしまいます。市民の世論と運動で暮らし応援の市政へ。日本共産党は市民のみなさんと深く結びついて「市政改革」に全力でがんばります。



市民の
願いは
切実!!

2012年3月～12月市議会提出

請願18件・陳情31件、署名約2万人

日本共産党は、請願18件中14件で紹介議員

昨年、一年間に市民から市議会に出された請願・陳情は49件、署名数は約2万筆に。地域要望、税の負担軽減、福祉の向上、学校なくすな、まちづくり、税金の無駄遣いやめよなど多岐にわたり、どれも切実なものばかりです。取手市・市議会は、こうした切実な市民の願いに応えているでしょうか。

小文間小、井野小、戸頭西小、白山西小の存続を求める
請願・陳情10件、6000筆の署名

取手市の未来を担う 小学校なくすな…

ウェルネスプラザビル建設中止求め、5978筆の署名
市民意見公募（パブリックコメント）は83%が反対

「暮らし応援」最優先に 税のムダ使いやめて…

何でも賛成、市議会で党 住民不在は深刻…

利権・談合、疑惑、が心配です。

暴走、する藤井市政

2期目をむかえた藤井市長に対し、「住民の声を聞かない態度がますますひどくなった」「利権・談合があるのでは…」「暴走が目立つ」などの声が市内外のあちこちで話題になっています。

- 公立保育所を民間へ無償譲渡。現職市議の親族にも
- 取手駅西口C街区の市有地売却の消えない疑惑、
- 取手駅西口自転車駐車場入札不調…ゼネコンの価格つり上げ要求に応じ、6600万円増額し再入札へ
- 突然、街灯を一気にLED化
- 父母などの猛反対のなか、「廃止」を強行した「野々井中」を民間に売却



日本の経済を壊す

消費税増税の実施は 中止させよう

自民、公明、民主の3党合意で決めた消費税増税。実施予定は2014年4月からとなっています。消費税増税は世論調査でも反対が多数です。1997年に消費税率を引き上げたため、日本経済は不況のどん底に。同じ過ちを繰り返すわけにはいきません。実施前に世論と運動の力で、「消費税増税法」を廃止にすれば、消費税増税はストップできます。日本共産党は暮らしを守るために力をつくします。

子どもの健康

放射能 汚染

急げ、 本格的な「除染」、 健康調査を



福島原発事故から1年10カ月をむかえようとしています。県内で最も高い放射線量が現在も続いています。取手市の放射能汚染対策はどうなっているのでしょうか。個人住宅・民地の除染は始まりません。健康調査実施を求めても、「国の方針による」として、取手市独自の対策はゼロ。国にキチンともの申すこと、市民の健康を守ることこそ市のやるべきことではないでしょうか。

国民の多数が再稼働反対、原発ゼロを求めています。

東海第二原発 再稼働許さず「廃炉」へ

総選挙では原発問題を避けた安倍首相の本音は原発推進です。「政府が責任をもって再稼働する」とも言明。財界の要求に応えれば、逆に国民の強い反発は避けられません。稼働を続ければ、処理する方法がない使用済み核燃料はたまる一方です。

原発がなくても電力は足りていることが証明された今、再稼働させずに「原発ゼロ」へ向かうことがもっとも現実的なやり方です。老朽化し、人口密集地にある「東海第二原発は廃炉に」の運動が県内でも大きく広がっています。

ご意見・ご感想・ご要望をお寄せ下さい

電話 72-7816 ファックス 72-7817

しん
ぶん 赤旗

日刊 ●月3,400円

日曜版 ●月800円